

# 漁海況情報

第645号 (令和8年3月16日)

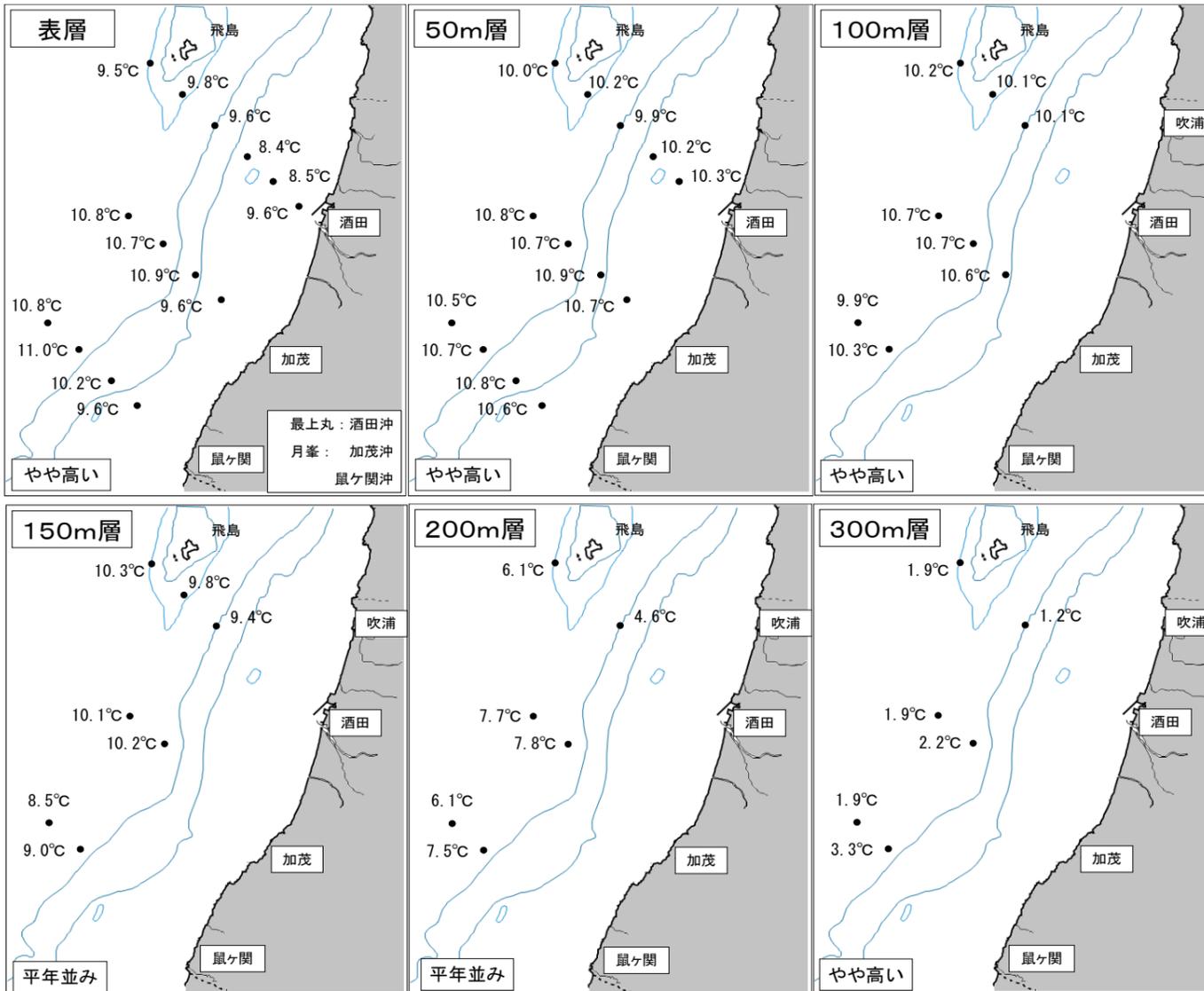
発行:山形県水産研究所 〒997-1204 鶴岡市加茂字大崩594  
 TEL0235(33)3150 FAX0235(33)0379  
 ホームページ: <http://www.pref.yamagata.jp/ou/norinsuisan/147010/>

・庄内総合支庁水産振興課「月峯」と水産研究所「最上丸」は、2月27日、3月12日に沿岸の水温観測を実施しました。その結果、表層、50m層、100m層および300m層は「やや高い」、150m層および200m層は「平年並み」でした。  
 ・2月の地先水温は、鶴岡市加茂(水産研究所)、鶴岡市三瀬(栽培漁業センター)ともに「平年並み」でした。  
 ・1月～2月の寒ダラ漁獲量は38トンで平年を大きく下回りました。

各層別の平均水温(3月上旬分観測値) 単位:°C

	表層	50m層	100m層	150m層	200m層	300m層
本年	9.9	10.5	10.3	9.6	6.6	2.1
前年差	-0.3	+0.1	±0.0	-0.4	-0.8	+0.4
平年差	+0.5	+0.6	+0.7	+0.2	+0.2	+0.4
評価	やや高い	やや高い	やや高い	平年並み	平年並み	やや高い

評価の表現:“平年並み”は約2年に1回、“やや”は約4年に1回、“かなり”は約10年に1回、“はなはだ”は約20年以上に1回の出現確率を表しています。



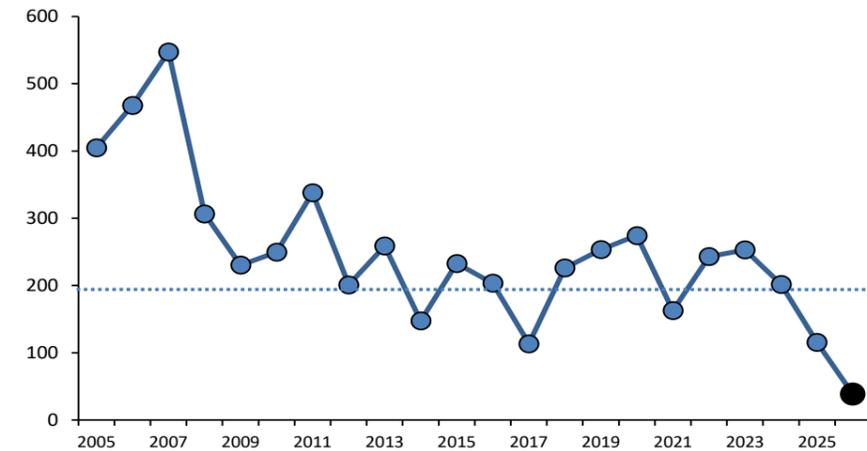
地先平均水温(2月) 単位:°C

場所	水温	前年差	平年差	評価
水産研究所(鶴岡市加茂港内)	7.8	+1.0	+0.3	平年並み
栽培漁業センター(鶴岡市三瀬地先)	9.2	+0.6	+0.1	平年並み

## 寒ダラ漁のまとめ (『甘子』銘柄は含みません)

### 1. 漁獲量

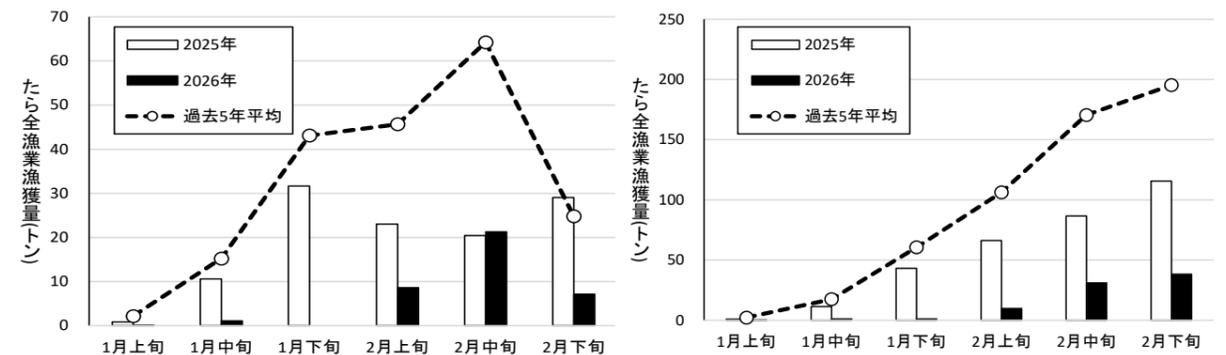
1～2月の漁獲量は38トンで、前年比33%、過去5年平均比20%でした。



山形県におけるマダラ漁獲量(1～2月・全漁業種類)の推移  
 ※点線は過去5年平均

### 2. 旬別の推移

旬別の漁獲量は、2月中旬以外は前年を下回りました。



マダラ旬別漁獲状況(左:旬別漁獲量、右:累積漁獲量)  
 ※平年は旬計・累計ともに過去5年平均

# 2月の漁況

- 延べ操業隻数は432隻で前年比77%、総漁獲量は145トンで前年比67%でした。
- 底びき網漁業の延べ操業隻数は151隻で前年比84%、漁獲量は137トンで前年比70%でした。ヒラメ、カレイ類、スケトウダラ、ズワイガニ、ヤリイカ、サメ類は前年を上回り、ハタハタ、ホッケ、アンコウ、ノドグロ(アカムツ)、マダラ、紅エビ(ホッコクアカエビ)、タコ類は前年を下回りました。
- はえなわ漁業の延べ操業隻数は27隻で前年比60%、漁獲量は1.6トンで前年比92%でした。タコ類は前年を上回り、ノドグロ(アカムツ)およびフグ類は前年を下回りました。
- その他の漁業では、採貝藻漁業のサザエおよびナマコ、張網漁業のヒラメは前年を上回り、いか一本釣漁業のスルメイカ、さし網漁業のマガレイおよびヤリイカ、採貝藻漁業のノリ、かご漁業のタコ類、張網漁業のヤリイカおよびマダラは前年を下回りました。

- \* 前年比は令和3～令和7年までの平均値と比較した値です。
- \* 前年比85%～115%は「前年並み」、前年比84%以下は「前年を下回る」、前年比116%以上は「前年を上回る」としました。
- \* 小数点以下を四捨五入して表示しているため、合計が合わない場合があります。

## 全漁業支所別漁獲量

単位: 隻、kg

支所	吹浦	飛鳥	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関	計	前年比	前年比
延べ操業隻数	35	83	31	8	64	38	19	154	432	136%	77%
総漁獲量	9,926	2,008	41,772	279	24,046	10,088	341	56,458	144,918	113%	67%
前年比	302%	102%	151%	168%	128%	76%	137%	90%	113%		
前年比	63%	42%	80%	47%	60%	67%	98%	65%	67%		

## 底びき網漁業

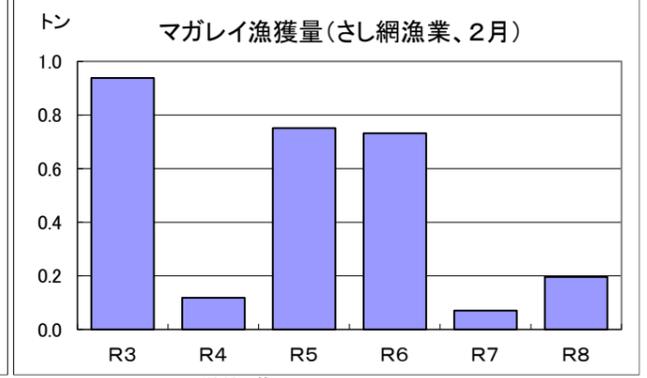
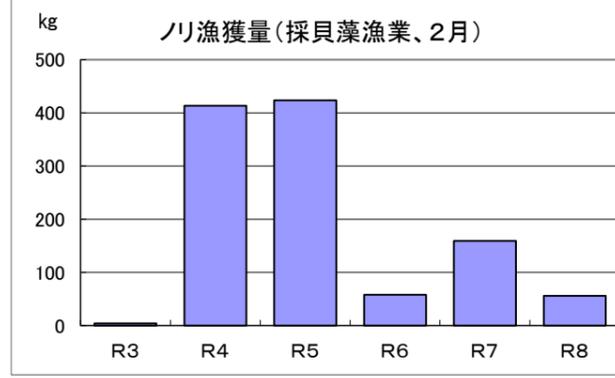
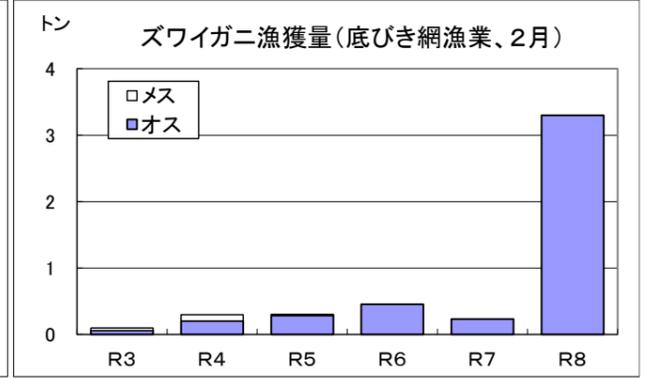
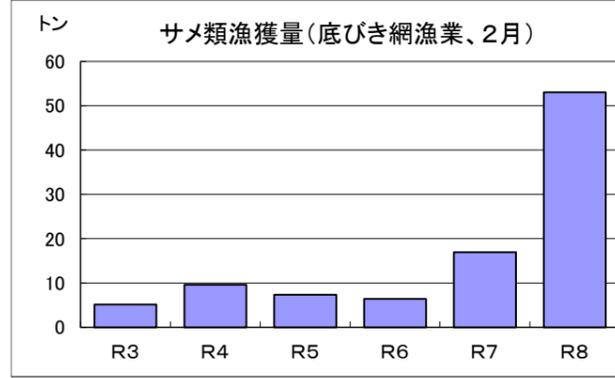
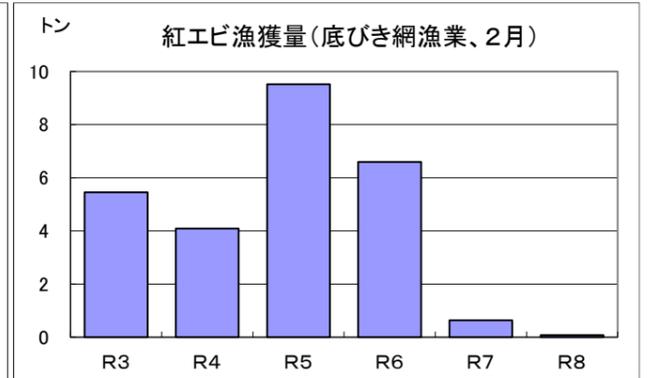
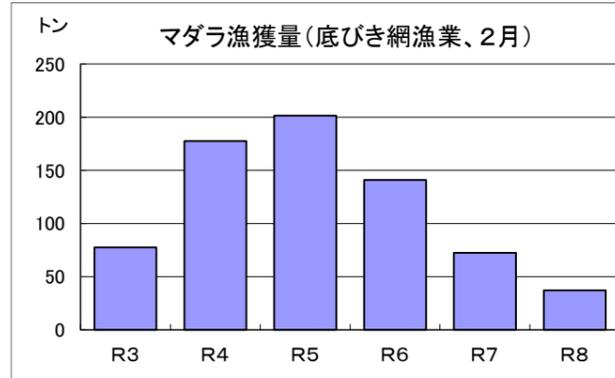
単位: 隻、kg

支所	吹浦	酒田	由良	豊浦	念珠関	計	前年比	前年比
延べ操業隻数	10	22	31	19	69	151	122%	84%
タイ類	593	2,303	1,888	576	9,109	14,468	112%	109%
ヒラメ	43	79	213	620	747	1,701	249%	148%
カレイ類	149	442	964	736	3,227	5,518	211%	123%
ハタハタ	21	7	18	12	9	67	51%	2%
スケトウダラ	65	81	124	24	115	409	360%	1105%
ホッケ					89	89	79%	30%
アンコウ	99	192	576	735	1,040	2,642	155%	71%
ウマヅラハギ	57	69	323	849	89	1,387	216%	89%
フグ類	908	277	812	182	5,552	7,731	162%	113%
ノドグロ(アカムツ)	65	739	121	173	355	1,453	102%	83%
マダラ	466	10,921	5,343	2,263	18,197	37,191	51%	28%
紅エビ(ホッコクアカエビ)	25	12	28	12	2	79	12%	2%
ズワイガニ		507	1,039	575	1,178	3,298	1406%	1186%
ヤリイカ	58	92	133	41	2,846	3,170	260%	129%
タコ類	31	56	101	21	186	394	131%	51%
サメ類	5,760	24,962	10,159	1,948	10,180	53,009	313%	584%
その他	266	550	1,139	635	1,594	4,183		
計	8,605	41,288	22,979	9,402	54,512	136,786	112%	70%
前年比	275%	158%	126%	71%	88%	112%		
前年比	64%	108%	67%	78%	74%	80%		

## はえなわ漁業

単位: 隻、kg

支所	飛鳥	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関	計	前年比	前年比
延べ操業隻数	1	2	4	7	1	12	27	113%	60%
タイ類			46			187	233	190%	103%
ノドグロ(アカムツ)						62	62	176%	59%
タコ類	38	165	249	397			849	660%	184%
フグ類			123				123	144%	21%
その他			23		3	278	304		
計	38	165	439	397	3	527	1,570	311%	92%
前年比	-	260%	565%	536%	14%	198%	311%		
前年比	-	112%	92%	134%	3%	94%	92%		



## その他の漁業

漁業種類	いか一本釣漁業	船凍いか釣漁業	さし網漁業	採貝藻漁業				かご漁業	張網漁業			
延べ操業隻数	0	0	26	163				11	7			
漁獲量			782	3,955					1,161			
前年比			187%	201%					1167%			
前年比			27%	152%					65%			
主な対象魚種	スルメイカ	スルメイカ	マガレイ	ヤリイカ	アワビ	サザエ	ナマコ	ノリ	タコ類	ヒラメ	ヤリイカ	マダラ
漁獲量	0	0	196	101	266	2,424	1,209	56	285	153	24	77
前年比	0%	—	277%	69%	263%	218%	213%	35%	67%	2469%	315%	—
前年比	0%	—	38%	7%	96%	171%	185%	26%	22%	403%	7%	8%

## 最上丸の調査予定(3月中旬～4月上旬)

- ・ 沖合海洋観測
- ・ サケ稚魚調査

みなさま、調査への御理解と御協力よろしくお願ひします。

